

平成30年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立祇園中学校		作成者	職名	教頭
電話番号	(0956) 24-8686			氏名	諸藤 智一
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)					
4～5月	実施テーマ	コンプライアンス意識の高揚			
<p>○服務規律の遵守について校長講話を実施した。また、歓送迎会等による「飲酒運転」の根絶に対しての指導を徹底した。</p> <p>○「服務規律遵守のための宣誓書」を作成し、職員が1年間規律の遵守を行う宣誓を行った。「宣誓書」は、職員室に1年間「スローガン」として掲示することで、不祥事を起こす職員を絶対出さないように意識の高揚を図った。</p>					
<p>取組状況チェックリスト</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。</p>					
<p>取組の評価・改善点</p> <p>校長講話や「服務規律遵守のための宣誓書」によって、再度職員の「不祥事根絶」に対する意識の高揚を図ることができた。</p>					
7月	実施テーマ	触法事例の研修 情報セキュリティ対策の徹底			
<p>○報セキュリティに関する事例を作成し、法令を意識しながら、職員の学年別ワークショップ(事例研修)を実施した。</p> <p>○体罰にかかる「温床度チェック」にかかる校長講話を行った。</p> <p>○酒宴等での飲酒運転根絶・未然防止にかかる指導を徹底した。</p>					
<p>取組状況チェックリスト</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。</p>					
<p>取組の評価・改善点</p> <p>○学年別で話し合いを実施することにより、充実した意見の交換ができ、再度不祥事防止の意識を高揚させることができた。</p> <p>○温床度チェックの研修を行うことで、職員の体罰未然防止の再確認を行うことができた。</p> <p>○飲酒運転の根絶に向けて、再度指導をすることで、職員の意識の確認を認めることができた。</p>					
12月	実施テーマ	人権意識の高揚 飲酒運転の根絶 公金等不正処理防止			
<p>○「公金等不正処理防止」に関する事例を作成し、校内研修を実施した。協議を重ねながら、法令と照らし合わせ、話し合いを深めることができた。</p> <p>○年末にあたり、再度情報セキュリティーにかかる指導を行った。</p> <p>○酒宴等での飲酒運転根絶・未然防止にかかる指導を徹底した。</p>					
<p>取組状況チェックリスト</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。</p>					
<p>取組の評価・改善点</p> <p>○少人数の研修から、全体の研修へと形態を変えながらの研修を行ったので、話し合いの意見が多様化し、深みのある研修となった。</p>					

2 服務規律委員会	
委員会名	服務規律委員会
構成員	所属内委員（6名 構成員：校長・教頭・教務・事務主任・各学年主任・養護助教諭） 外部委員（3名 役職等：学校評議員・支援員）
活動内容 (主なもの)	1 活動計画の作成 2 研修の方法や内容の検討・法令・事例に関する資料作成 3 研修の成果と課題のまとめ
	活動内容の評価・改善点 研修にあたっては、年間計画を立て、計画的に進めることができた。強調月間の期間だけではなく、体罰根絶など、定期的な指導を行い再度職員の意識を高める手だてを講じることで、不祥事のない職場づくりに努めることができた。
3 年間を通しての計画の達成状況	
年間を通しての取組状況チェックリスト	
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。	
年間を通しての取組の評価・改善点	
【評価】 服務規律の遵守にかかる宣誓を行うことで、再度職員一人一人が不祥事は絶対にしないという意識の高揚を図ることができた。 また、本年度はワークショップでの研修・全体研修という方法をとったが、少人数での話し合いを行うことにより、活発な意見交換ができ、互いに規律遵守の意識を高揚させることに繋がった。 強調月間に限らず、「毎日が研修日」という意識をもち、新聞記事等で教職員の不祥事に関する報道があった場合は、記事をもとに、校長指導を丁寧に行った。体罰防止、ハラスメントの防止について、研修を深めることができた。	
【改善点】 事例研究を行う際、資料の精選や職員の服務規律の遵守への意識をさらに高めていくことが今後の課題であり、今後、専門機関との連携や研修会の質のさらなる向上を踏まえた取組を今後検討していく必要がある。	
■ 管理職員による職員に対する指導状況 (不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合に全所属が記入します。)	
①指導年月日：平成30年5月1日（通知日：平成30年 4月23日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・文書回覧指導	
②指導年月日：平成30年5月1日（通知日：平成30年 4月26日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・体罰の禁止・ハラスメント防止・飲酒運転の禁止等に関する校長講話・指導 ・文書回覧指導	
③指導年月日：平成30年 6月21日（通知日：平成30年 6月13日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・職員へ文書配布 ・服務規律遵守に係る校長講話・指導	
④指導年月日：平成30年7月25日（通知日：平成30年 7月13日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・職員へ文書配布 ・服務規律遵守に係る校長講話・指導	

- ・校内研修への資料として活用
- ⑤指導年月日：平成30年8月9日（通知日：平成30年 7月25日）
指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）
 - ・職員へ回覧指導
 - ・ハラスメントに係る校長講話・指導
- ⑥指導年月日：平成30年8月9日（通知日：平成30年 8月1日）
指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）
 - ・職員へ文書回覧指導
 - ・法令違反・服務規律遵守に係る校長講話・指導
- ⑦指導年月日：平成30年8月9日（通知日：平成30年 8月3日）
指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）
 - ・職員へ文書回覧指導
 - ・情報漏洩に係る校長講話・指導
- ⑧指導年月日：平成30年10月15日（通知日：平成30年10月15日）
指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）
 - ・職員へ回覧配布
 - ・ハラスメント・わいせつ行為禁止に係る校長講話・指導
- ⑨指導年月日：平成30年12月20日（通知日：平成30年11月28日）
指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）
 - ・職員へ文書配布
 - ・冬季休業前服務規律・コンプライアンス遵守に係る校長講話・指導
- ⑩指導年月日：平成31年2月28日（通知日：平成31年 2月19日）
指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）
 - ・職員へ文書配布
 - ・服務規律遵守に係る校長講話・指導

資料添付

有

